

福島県産の食べ物は安心して食べていいの？

スーパーで売っている福島県産の食べ物や家庭菜園で作った野菜などを食べているけど、本当に大丈夫なの？

福島県産の食べ物は、安全安心

市場で販売されている福島県産の食品や飲料水は、出荷前に放射能検査を実施しています。基準値を超えた場合は、出荷されないことになっていますので、安心して召し上がってください。

また、家庭菜園で作った野菜や山などで採取した山菜・キノコ、釣った魚などは、放射能検査を受け、基準値以下であることを確認してください。放射能検査は、支所などで実施（無料）していますので、ご利用ください。

なお、野生のキノコは、県内全域で出荷制限がされています。稀に直売所などで、販売されていることがありますので、放射能検査をしているか確認をしてから、買うように気をつけましょう。

日本は、世界で最も厳しいレベルの基準値

<食品中の放射性セシウムの基準値>

(単位：Bq/kg)

食品群	日本		国際的な指標		
	2012年 3月まで (暫定基準値)	2012年 4月～	アメリカ	EU	コーデックス 委員会
一般食品	500	100	全食品 1,200	1,250	一般食品
牛乳	200	50		1,000	1,000
乳幼児食品	区分なし	50		400	乳幼児 食品
飲料水	200	10		1,000	1,000

※放射性物質を含む食品からの被ばく線量の上限を年間1mSVに設定。これをもとに放射性セシウムの基準値を設定

※放射性ストロンチウム、プルトニウムなどを含めた基準値



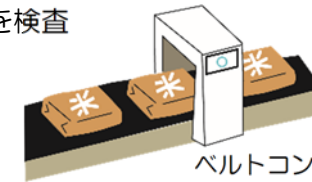
どんな検査をしているの？

福島県では、飲料水、農林水産物、加工食品、学校給食、家庭で育てた野菜等の自主検査、野生鳥獣など、様々な検査を実施しています。



○米

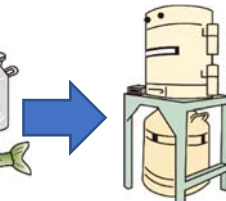
農家で収穫された全ての玄米を検査



ベルトコンベア式検査器

○野菜やくだもの等の一般食品

一般食品は、基準値 100Bq/kg以下の食品を、さらに、基準値を確実に下回るか、スクリーニング検査を実施しています。



ゲルマニウム
半導体検出器

100Bq/kg 以下
スクリーニング検査



NaIシンチレーション
スペクトロメータ

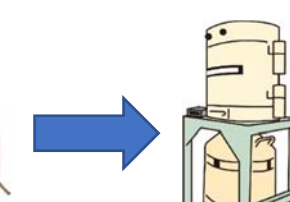
○加工食品、家庭で育てた野菜等の自主検査



加工食品



自家消費野菜等



ゲルマニウム
半導体検出器

○学校給食



実際に食べる学校給食を毎日、丸ごと1食分を検査万が一、基準値を超えたものが見つかった場合は、直ちにメニューが変更されます。